

北広島市農業委員会委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

1 個人による推薦

平成29年4月28日

北広島市経済部農政課

番号	推薦を受けた者							推薦をした者					農地利用最適化推進委員への推薦
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当の有無	氏名	年齢	性別	職業	推薦する理由	
1	安宅 一夫	70	男	大学 名誉教授	昭和46年4月～ 酪農学園大学酪農学部酪農学科 助手 昭和49年4月～ 酪農学園大学酪農学部酪農学科 講師 昭和59年3月～ 酪農学園大学酪農学部酪農学科 助教授 平成5年4月～ 酪農学園大学酪農学部酪農学科 教授 平成9年4月～平成13年3月 酪農学園大学 学長 平成9年4月～平成17年3月 酪農学園大学短期大学部 学長 平成24年4月～ 酪農学園大学名誉教授	・営農類型  ・耕地面積	a 該当 ありません	山本 克博	69	男	大学 名誉教授	被推薦者は、昭和46年から江別市の酪農学園大学に勤務し、助教授、教授、学長を経て現在も名誉教授として酪農家を志す学生たちに46年間教え続けている。 勤務以来46年にわたり研究を続け、牧草を発酵させた高品質な牛の飼料サイレージの開発と普及に努めた。その業績が認められ、北海道の酪農の発展に貢献した方に贈られる「宇都宮賞」を受賞した。 また、アジア酪農交流会の理事、会長、現在は顧問として、韓国や中国などの交流を推進し、留学生の受け入れや技術指導にも力を注いでいる。 農業に精通し、農業者の育成や指導に実績を有する者であり、農業委員会として適任であることから推薦するものである。	推薦 していない
2	佐々木 珠恵	57	女	農業	昭和54年4月～ 阿部牧場就農(北広島市輪厚) 昭和61年4月～昭和63年10月 青年海外協力隊 平成元年6月～ 岩手県において営農 平成5年1月～現在 現住地において営農	・営農類型 露地野菜 主な作物 大根 有機JAS認定 農産物(人参 ・馬鈴薯など) ・耕地面積	認定農業者 に準ずる者	中島 安雄	75	男	農業	被推薦者は、学卒後、農業以外の就業経験を経て、阿部牧場に就農。以後、畜産業に尽力され、青年海外協力隊の活動でも畜産業の取り組みを通じて人材の育成などに活躍されました。 現在では野菜の生産、特に有機農産物の生産に力を入れています。 畜産、野菜と農業経験豊富で、期待されている先進的取り組みである有機農産物の生産に取り組むなど、広い知見と行動力を備え、農業委員として適任であることから推薦するものであります。	推薦 していない
3						・営農類型  ・耕地面積	a						

北広島市農業委員会委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

2 法人・団体等による推薦

平成29年4月28日

北広島市経済部農政課

番号	推薦を受けた者						推薦をした者				
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当の有無	法人・団体等の名称及び代表者氏名	構成員の数(人)	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦
1	茶木 義行	48	男	農業	平成13年3月～平成15年3月 JA道央青年部 副部長 平成26年7月20日～現在 北広島市農業委員会 委員	・営農類型 水稲・露地野菜 主な作物 水稲  ・耕地面積 1,395a	認定農業者	東部南地区 連合農事組合  松本 和俊	63	被推薦者は、地域で30年に亘り営農されている現職の農業委員であり、農業に関する識見を十分に有しております。また、北広島市米麦生産部会の役員として、良質な北広島産米の生産に尽力されております。 以上のことから、今後の担い手への農地利用集積、農地保全等、農業委員会の職務を適切に遂行する能力を有していることから、農業委員会委員に推薦します。	推薦 していない
2	佐藤 芳之介	37	男	農業	平成26年7月20日～現在 北広島市農業委員会 委員 平成28年3月5日～現在 JA道央青年部北広島ブロック 副ブロック長	・営農類型 露地野菜 主な作物 南瓜、うど  ・耕地面積 190a	該当 ありません	大曲・西の里地区 連合農事組合  中島 繁雄	37	被推薦者は、地域で10年農業に携わる若手農業者で、現職の農業委員であり、農業に関する識見を有しております。また、JA道央青年部北広島ブロックの副ブロック長として若手農業者のリーダー的役割を担っております。 以上のことから、今後の担い手への農地利用集積、農地保全等、農業委員会の職務を適切に遂行する能力を有していることから、農業委員会委員に推薦します。	推薦 していない
3	宮北 輝	41	男	農業	平成20年3月～平成22年3月 JA道央青年部 副部長 平成26年1月6日～現在 合名会社宮北牧場代表	・営農類型 畜産(肉牛) 主な作物 肉牛  ・耕地面積 5,624a	認定農業者	西部地区 連合農事組合  中島 安雄	48	被推薦者は、地域の若手農業者で、平成26年より宮北牧場の代表として活躍され、北広島産肉牛の販路拡大に積極的に取り組んでおります。また、近隣離農者の農地を借地し耕作するなど、地域農地の保全に努められております。 以上のことから、農業に関する識見を有し、担い手への農地利用集積、農地保全等、農業委員会の職務を適切に遂行することができることから、農業委員会委員に推薦します。	推薦 していない
4	長南 秀之	72	男	農業生産 法人役員	平成17年7月20日～現在 北広島市農業委員会 委員 平成26年7月22日～現在 北広島市農業委員会 会長職務代理者 平成27年3月24日～現在 株式会社アクティブファーム 取締役	・営農類型 露地野菜 主な作物 南瓜、馬鈴薯  ・耕地面積 1,000a	認定農業者	東部北地区 連合農事組合  原口 誠一	56	被推薦者は、地域で55年に亘り営農されている現職の農業委員であり、農業に関する識見を十分に有しております。また、4期12年に亘り農業委員をつとめられ、平成26年から会長職務代理者の重責を担うなど、農業委員会の職務に精通し適切に遂行する能力を有していることから、農業委員会委員に推薦します。	推薦 していない

番号	推薦を受けた者						推薦をした者				
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当の有無	法人・団体等の名称及び代表者氏名	構成員の数(人)	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦
5	三戸 修	61	男	農業	平成14年7月20日～平成17年7月19日 北広島市農業委員会 委員 平成21年6月4日～現在 北広島市農業委員会 委員(選任) 平成29年4月12日～現在 道央農業協同組合 理事	・営農類型 水稲・露地野菜 施設野菜 主な作物 水稲、畑作 青果  ・耕地面積 3,314a	認定農業者	道央農業協同組合  松尾 道義	17,831	被推薦者は、地域で40年に亘り営農されている現職の農業委員(選任委員)であり、農業に関する知識を十分に有しております。担い手への農地利用集積、農地保全等、農業委員会の職務に精通しており、職務を適切に遂行する識見を有していることから、農業委員会委員に推薦します。	推薦していない
6						・営農類型   ・耕地面積 a					
7						・営農類型   ・耕地面積 a					
8						・営農類型   ・耕地面積 a					

北広島市農業委員会委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

1 個人による応募

平成29年4月28日 北広島市経済部農政課

番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当	応募理由	農地利用最適化推進委員への応募
1	野瀬 一夫	65	男	無職	昭和51年4月1日～平成28年11月30日 建設住宅	・営農類型  ・耕地面積 a	該当 ありません	私は、前職で農家住宅を建てる際、4条申請等で農業委員会へ申請等を行い農業委員会に興味を持っていた。農地保全にも興味がある。弟の農地の管理を40年程行って農地については関わりがあり、農業委員会の取り組みに興味がある。会社退職後トマト栽培を2年程行っており、農業に関わりを持ちたいと思っている。	応募する
2	羽田 好志	48	男	会社役員	平成10年6月1日～平成15年6月30日 池脇会計事務所 平成15年8月1日～平成20年12月31日 住友不動産販売株式会社 平成21年1月1日～平成22年4月5日 LJHインターナショナル 勤務 平成22年4月6日～ サンライズ株式会社 代表取締役 平成27年9月3日～ JMPサンライズ株式会社 代表取締役	・営農類型  ・耕地面積 a	該当 ありません	私は、市内で不動産管理・販売会社を経営しております。現状、札幌市民の貸農園業の需要が増加しており、不動産の知識も必要になるはず。貸農園の管理及び指導者のサポートのサービス構築の必要性もあります。また、都会に近く、交通の要衝というメリットを利用し、従来の農業従事者と共同で「北広島ブランド」を更に発信させるアイデアを、私の営業経験及び改正業務経験は必ずや活かせると思い、応募させていただきました。	応募する
3						・営農類型  ・耕地面積 a			
4						・営農類型  ・耕地面積 a			